

令和6年度第1回松戸市  
公設地方卸売市場運営審議会  
会議録

日 時：令和6年11月14日(木)14時00分から15時20分まで

場 所：松戸市役所新館7階大会議室

## 1 出席者

### 【委員】

#### 学識経験者

島田 薫 委員

#### 生産者及び消費者代表

本多 康哲 委員、松戸 英樹 委員、土屋 佳子 委員

後藤 淳子 委員、落合 厚子 委員

#### 市場関係者

松本 正徳 委員、斉藤 昇 委員、藤田 寛 委員、

成田 重則 委員、門倉 義和 委員

【施設管理会社】 いちごマルシェ株式会社 栗田 和典 代表取締役社長

### 【事務局】

橋本 貢一 経済振興部長、松丸 裕幸 消費生活課長、

川上 弘文 南部市場長、今野 貴章 課長補佐、

斉藤 絵美 主任主事、石橋 卓也 主任主事

## 2 議 事

(1) 「南部市場にかかる松戸市の取り組み等の報告」について

(2) その他

## 3 会議録

### 【司会】

ただいまより、令和6年度第1回松戸市公設地方卸売市場運営審議会を開催いたします。開会にあたりまして、事務局から3点ほど、お願いがございます。

1点目として、お配りした資料のご確認をお願いします。お配りした緑の封筒に、①会議次第、②委員名簿、③席次表、④資料1の1 南部市場に掛かる松戸市の取り組み等の報告、⑤資料1の2 南部市場祭アンケート調査について、⑥資料2 2024年第28回松戸市南部市場祭の様子、⑦資料3 地産地消の取り組みについて、以上7点を配布しております。資料漏れがございましたら、お手数ですが挙手をお願い致します。

2点目ですが、本日の審議会につきましては、会議録を作成するため、会議内容を録音させていただいております。ご了承ください。

3点目ですが、委員の皆様におかれましては、ご発言がある際は、マイクの下銀色のボタンを押していただき、ご発言が終了しましたら再度ボタンを押して戻して頂きますようお願い致します。

また、スピーカーの音量につきましては、右側にボリュームを調節するところがございますので、調節の方、お願いいたします。

では、続きまして次第2、審議会委員の紹介に移らせて頂きます。

この度、当審議会の委員でございました、松戸市青果物商業協同組合の山口委員が、

一身上の都合により委員を辞職されましたので、後任として東光青果事業協同組合理事 成田 重則様を当審議会委員に委嘱させていただきましたので、皆様どうぞよろしくお願いいいたします。

成田様の選任理由としましては、松戸市公設地方卸売市場運営審議会条例第4条第2項の規定に基づき、本来であれば、山口委員の所属しておりました、松戸市青果物商業協同組合様に後任の依頼をさせていただくところですが、当該組合事務所が本年8月末をもって廃止となったことから、当該所属買受人の受け皿として引継をしていただきました、東光青果事業協同組合様に、後任のご依頼をさせていただいたところ、古くから当市場の買受人として毎月お取引いただいております、成田様が適任とのご推薦をいただき、成田様も快くお引き受けいただきましたことから、委嘱させていただいた次第でございます。

それでは、これより経済振興部部長橋本より委嘱状の交付をさせていただきます。橋本部長、よろしくお願いいいたします。

～ 委嘱状交付 ～

ありがとうございました。成田委員、恐れ入りますが自己紹介をお願いいたします。

～ 成田委員 自己紹介 ～

ありがとうございました。皆様におかれましては、昨年度から引き続きご出席いただいているところではございますが、委員や職員の入れ替わりもあり、また、今年度第一回目の審議会ということもございますので、恐れ入りますが島田会長より順に自己紹介をお願いいたします。

～ 委員 自己紹介 ～

ありがとうございました。なお、本日は矢野副会長、栗原委員、桜井委員、芦田委員の4名が欠席となっております。

次に次第3、事務局の職員を紹介させていただきます。

～ 事務局 自己紹介 ～

最後に本日、司会の方を務めさせていただきます、今野と申します。よろしくお願いいいたします。

それでは、始めに事務局を代表して、経済振興部部長橋本よりご挨拶を申し上げます。

～ 橋本部長 あいさつ ～

それでは、審議会条例第6条第1項の規定に基づき、島田会長に議事を進めていただきたいと思います。よろしくお願いします。

**【島田会長】**

それでは、議事に入ります。初めに本日の会議の成立について、事務局から報告をお願いします。

**【事務局】**

本日の市場運営審議会の会議の成立についてご報告いたします。

本日は委員11名が出席しており、半数以上の出席であることから、審議会条例第6条第2項により開催可能であることを報告致します。

**【島田会長】**

次に、会議の公開について確認をいたします。松戸市情報公開条例では、審議会を原則公開としております。よって本日の審議会は公開となりますことをご了承ください。

また、会議の傍聴について、事務局より傍聴人の報告をお願いします。

**【事務局】**

本日の傍聴の申し出は、ありませんでした。

**【島田会長】**

では、はじめに議事(1)、「南部市場にかかる松戸市の取り組み等の報告」について、事務局からご説明をお願いします。

**【事務局】**

事務局より、議事4 南部市場にかかる松戸市の取組について、ご説明いたします。

お手元の資料1の1をご覧ください。A4カラーの資料になります。

はじめに、令和6年11月9日の土曜日、危機管理課主導のもと、松戸市総合防災訓練を実施致しましたので簡単にご報告させていただきたいと思います。

これまでもお伝えさせていただいていたところではございますが、松戸市は、いちごマルシェ株式会社様、東京千住青果株式会社様と災害時における物資供給に関する協定を結んでおり、当公設南部市場は、災害時の物資集配拠点として非常に重要な役割を担っております。

訓練の目的と致しましては、災害時に滞りなく、市と協定団体が協力し、各避難所へ物資供給を実現するため、訓練を実施致しました。訓練の内容につきましては、2ページをご覧ください。

はじめに、各企業様のご協力の基、物資を受け入れ、物資の個数や種類に偏りが

ないよう仕分けをします。

次に3ページをご覧ください。物資を仕分けたあと、トラックへ積み込み、各避難所へ配送いたしました。

実際に災害が起きた際には、この訓練を活かし、皆様の安全安心のため、迅速に対応してまいります。いちごマルシェ株式会社様、東京千住青果株式会社様をはじめ、関係者の皆様におかれましては、引き続きご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。以上、簡単ではございますが、松戸市総合防災訓練、物資供給訓練のご報告とさせていただきます。

次に4ページをご覧ください。南部市場にかかるその他の取り組みについてご紹介致します。1つ目として、南部市場に掛かる広報活動についてです。この度、松戸市のLINE・X・Facebookを活用し、南部市場祭を周知致しました。

今後も南部市場に関する事で、掲載が可能なものについては、活性化の一助となるよう、市の公式SNSを活用して参りたいと考えております。

また、広報まつどへの掲載のほか、市の施設や松戸駅の連絡通路など、様々な場所に市場祭のポスターを掲示し、周知致しました。

次に2つ目ですが、小学校の社会科見学について、令和7年度の実施を目指し、市内小学校へ通知を致しました。

社会科見学を通して、食品流通のしくみや青果物等、「食育」に関し学んでいただき、南部市場の更なる活性化のきっかけになればと思っております。

次に3つ目ですが、交通政策課主導の基、いちごマルシェ様にご協力いただき、南部市場にシェアサイクルを設置致しました。来場手段の増設および利便性の向上により、更なる活性化に繋がることを期待しております。

最後に4つ目ですが、先日の松戸市南部市場祭の会場にて、試験的に南部市場に関するアンケート調査を実施致しましたので、調査結果をご報告致します。

つづきまして、資料1-2をご覧ください。

先日、11月10日におこなわれた市場祭において、試験的に来場者向けへアンケートを実施しました。全体数は37とかなり少ない数ではありますが、ご報告いたします。

1ページ目は、アンケート回答者の基本情報となります。住まいにおいては、南部市場の近隣である「松戸地区」が一番多い数となっております。

つづきまして2ページ目は、「Q1 ふだん青果物をどこで買いますか。」の問いに対して、スーパーマーケットが一番多く、次に南部市場となっており、アンケート回答者に松戸地区が多いこともあり、このような結果となっております。

先程のQ1で「4 南部市場」を選択した方のみ回答する「Q2 南部市場へどのくらい行きますか。」については、「月1回程度」が一番多く、次に「週1回程度」とスーパーマーケットとの併用での利用が多くみられました。

「Q2-2 南部市場で青果物を購入する場合、どんなことを基準にしていますか。」については、「新鮮である、価格が安い」が多く、また「市場にしかないものがあ

る」の回答も続いて多くありました。

つづきまして、3 ページ目の「Q2-3 南部市場へ行く場合の交通手段は何ですか。」の問いに対して、「車・バイク」が一番多くありました。

次に、【Q1 で「4 南部市場」を選択しなかった方のみお答えください。】の「Q3 青果物を購入する場合、どんなことを基準にしていますか。」の問いについて、「新鮮である・価格が安い」に続いて、「安全・安心である」の回答が多くありました。

次に、「Q4 南部市場で実施しているイベントを知っていますか。」の問いについて、「マグロ解体実演販売・たまごつかみ取り」が順に多く、つづいて「お楽しみ抽選会・フリーマーケット」が同数での回答がありました。

つづきまして、4 ページ目の「Q5 地域への貢献事業としての南部市場祭に、来たのは今回で何回目ですか？」の間については、「4 回目以上」が一番多く、次に「2・3 回目」と毎回来場していただけている方が、多くいることが分かりました。

つぎに、「Q6 市場祭で楽しかった催しに、当てはまるものをすべて選択してください。」の問いについて、「青果物等の販売」が一番多く、次に「ビンゴ大会・マグロの解体」がつづいて多く回答がありました。

つぎに、「Q7 南部市場に求めるものとして、重要だと思えるものを3つまで選択してください。」の問いについては、同数で「消費者に青果物を安定供給している・安心安全な青果物を供給している」が多く、つづいて「青果物の適正な価格を形成している」が多く回答がありました。

最後に、5 ページ目「市場祭や南部市場にご意見等をご記入ください」の欄では、「久しぶりのお祭りとても楽しかったです！ また来年も楽しみにしています。」との嬉しいお声や、「駅からのシャトルバスがあると良い。」「足元があぶない」などのご要望もありました。以上、アンケートの報告となります。

#### 【島田会長】

ありがとうございました。事務局の報告の中で、南部市場祭について少し触れておりました。南部市場祭の事務局のいちごマルシェ株式会社門倉委員がおられますので、もしよろしければ簡単に開催結果等を教えていただけますでしょうか。

#### 【門倉委員】

いちごマルシェの門倉でございます。市場祭は、11月10日午前8時から午後1時まで開催をさせていただきました。開会式が8時からあり、松戸市長の代理としまして、副市長からご挨拶いただいたり、参議院議員の猪口邦子先生、あとは前衆議院議員の渡辺博道先生にご挨拶をいただきまして、千葉県議会議員、並びに市議会議員の皆様がご来場いただきまして、開会式、そしてテープカットというところから、市場祭をスタートいたしました。

それから青果の方では先程からお話が出ておりますけれども、東京千住青果様の方で、野菜の即売会をやったり、あと、今回初めて行った野菜の詰め放題も大変賑わいを見せておりました。

また、水産の方で言えば、マグロの解体ショーであったり、新鮮な海産物を即売しておりまして、あとは各関連食品棟の方では特売商品、また、お肉屋さんでは、コロッケの入れ放題など、市場ならではの、商品、即売会を行っております。

また、食堂の方では、皆様これが目的かなというところもあるのですが、市場ならではのラーメン屋さんや加工品、それから立ち食い、食べ歩きなど、そういった形で、コロッケがあったり、焼きそばがあったり、そういったところで色々なものを食べられるようにしていただいて、楽しんでいただいております。

当日は、ここに至るまで、東京千住青果様の松本常務を筆頭に、市場関係者の方々のご努力もございまして、今年は、約2万人のお客様がお見えになりまして、駐車場にもたくさん入りましたし、道路の交通事情が渋滞になるなど、たくさんの市民の方が来庁されて、大変にぎわった市場祭となっております。

また、私らも事務局をやっておりましたけれども、松戸市様にも大変色々サポートをさせていただいて、市場祭の方を開催させていただきました。

簡単ではございますが、以上でございます。

#### 【島田会長】

ありがとうございました。当日、市場祭に参加された方は手を挙げてください。

～ 参加者挙手 ～

ありがとうございます。後でお一人ずつに聞きたいと思っております。

それと、門倉さんにいっぱい質問がありまして、前は食べ物屋さんがたくさん出たのですが、今回は保健所の関係等であまり出てなかったりしましたけれど、ご苦労なされたことは何ですか。

#### 【門倉委員】

もう出店者の方々も皆様大分慣れてきましたが、当初は、青果市場を中心に、焼きそばやお肉などを焼いて食べ物を提供しておりましたけれども、昨今のコンプライアンスの問題もございまして、そこで食品の営業許可を出していない場合は、こういったものを認められない、販売許可を取ったものでないと販売できない、というところがございましたので、もうかれこれ6、7年前の市場のお祭りからですね、それでは保健所の方で了解いただけないので、各お店で魚を販売しようとか、肉を販売しよう、というスタイルをとりまして、営業許可を取っていないものについては、販売をできない、というスタイルになってございます。

そういったことがあって当初は皆様から色々なご意見もあったので、切り換えづらいところもあったのですが、今回のイベントでは特に大きな問題はございませんでした。

以上でございます。

**【島田会長】**

ありがとうございました。今年は2万人とおっしゃいましたが、前年はどのくらいだったのでしょうか。

**【門倉委員】**

5年ぶりですので、2019年の時も、大体2万人ぐらいは来ていたのかなというところがございます。

ただ久しぶりの5年ぶりの開催でしたので、うちの従業員の肌感覚も含めまして、場内の様子も見ますと、先程2万人とは申し上げましたが、2万人より上に上振れするような来場があったのではないかと認識をしております。

**【島田会長】**

ありがとうございました。私個人の意見もありますけど、後程皆様に色々聞いて、伺いたいと思っています。

では次に議事2「その他」に移ります。本日は、東京千住青果株式会社東葛支社支社長松本委員より、「地産地消の取り組みについて」ご説明をお願いしております。それでは松本委員ご説明をお願いいたします。

**【松本委員】**

皆様こんにちは。東京千住青果東葛支社の松本でございます。本日は市場運営審議会ということで、ご招待本当にありがとうございます。また、常日頃、南部市場をご利用いただき、本当にありがとうございます。

11月10日の南部市場祭につきまして、私、責任者として携わらせていただき、5年ぶりに開催されましたが、その中で、松戸市様をはじめ、各行政の皆様、いちごマルシェ様、市場関係者の皆様、市場祭を呼びかけていただき、本当にありがとうございます。

いちごマルシェ様のお話によりますと、2万人を超えた来客数に来ていただき、一番は事故もなく無事終了したということが、我々市場関係者にとって一番ありがたかったことかなというふうに思っています。本当にありがとうございました。

今、地場野菜のことにつきまして、ということで、私の方から若干発表させていただきます。

この松戸市は、千葉県の北西部にあります。東葛地区に位置しまして、ひし形の形をした地区であります。また非常に都心に近い立地条件、環境にある松戸市の人口は50万人を達成したということで、話題になっています。

南部市場の東京千住青果(株)東葛支社としまして、地場野菜として呼べる地区、そして松戸市内矢切地区、小金地区、松戸の大橋地区、東部地区、常盤平地区の6つの地区が、我々南部市場に近い、地場野菜と呼ばれる地区になっています。

松戸市の農産物ブランドのシンボルとしまして、みのりちゃんというアピールするマスコットキャラクターもあります。これを活用しながら、安心安全な農産物と

して、環境にやさしい松戸のいきいき地場野菜、果物としてアピールし、県内の松戸地区の量販店、小売店に南部市場を通じて販売をしています。

現在、当南部市場において扱いの、特に矢切のねぎ、矢切のキャベツ、小金地区のあじさいネギ、松戸の梨、松戸地区の枝豆と地区のコモディイダさん、ヤオコーさん、ベルクスさん、マミーマートさんの地場野菜コーナーに販売しています。

この松戸市にあるコモディイダさんから説明しますと、4店舗あり、地区的に市場の目の前にあります松戸新田、馬橋、新松戸、北小金と4店舗です。ヤオコーさんは、稔台と上本郷の2店舗です。ベルクスさんが結構多くて7店舗あります。北松戸、六高台、五香、松飛台、東松戸、ファイン、元山です。

マミーマートさんは3店舗ありまして、松戸新田、古ヶ崎、高塚です。この地区にある地場野菜コーナー等にて販売しています。

南部市場としては、やはり農家の安定した所得を確保するために、消費者に対して再生産価格、やはり良いものは良いなりに買っていただくよう、販売を推進していきたいと思います。

また、前々回審議会に出席した際に、食育に対して、地元の小学校の学校給食の中で、枝豆等を提供しているということをお聞きしました。非常に良い取り組みだと思います。またこの中でも、安心安全なものを学校給食の中の食育として、子供たちに食べていただいて、それを家庭にお持ち帰りになって、地元の近所の量販店なり、八百屋さんに行って、地元の野菜を買っていただくということが第一歩だと思いますので、どうか地場に対しまして、地区として応援していこうというふうに思います。

松戸市の野菜を我々もどんどんアピールしていきます。ぜひとも、皆様も一緒にアピールしていただければありがたいということで、私の方からの地場野菜のお話を終わりにさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

#### 【島田会長】

ありがとうございます。松本委員には市場祭で、本当に活躍していただいて、今回のアンケートにもありますように、本当に人がびっしりで、お祭りという雰囲気押し出してくださって、自ら大活躍で、ありがとうございました。

#### 【松本委員】

どうもありがとうございます。結構皆様に買っていただいて、私も本社の方で、千住も下町でこっちも本社の方も5年ぶりで、やはりすごいなと思ったのは、本社は場所も悪いのですが、人が結構集まって、逆に南部市場は場所が良いので、結構入ってもらったのですが、周りの量販店さんには、最初のうちに、何日か売れなくなってしまうけど許してくれ、という話はしましたので、1日か2日、売れなくなる場面が出てしまうかもしれませんが、その辺は勘弁してもらってですね。

1年に1回のお祭りをまず楽しんでいただいて、本当にお客様の反応も良かったし、今回、魚屋さんの方から詰め放題ができないという話があって、いちごマルシ

エ様とお話をしましたら、何かないかということで、玉ネギ、じゃがいも、蓮根、人参、サツマイモ、この5点の詰め放題を300円でやりまして、結構好評で、色々な人間模様が見えて面白かったなと思いましたし、大盛況で終わりました。本当にありがとうございました。

### 【島田会長】

今おっしゃったように1年に1回ですね。私も前の日に、天気が気になりました。明日晴れないかなあと考えていました。

お客様がたくさん来てくれて、これは次に、また来年に続くのですが、こういうときにやはり市の方でも、いろいろ、新聞社もあるし、何かの広報もあるので、うまく動いて、映像化して欲しいと思っております。一瞬で終わっちゃいますから。

それを次回に生かす、それから、例えばテレビや何か出てきますけど、市場祭のときはこうだという映像を残しとかなないと意味がないのですから。ですから事前にそういう段取りをしてください。よろしく願います。

ちょっとついでに言ってしまうのですが、2万人も来たということは大変ありがたいのですが、このアンケートは30人しか書いてないのですね。2万人来たらやはり、ある程度100名以上でないとアンケートとは言いません。

ですから、そのアンケートの取り方、これだけいろいろ書いてくださった30人には頭が下がります。

そんなに難しくせず、チェックするぐらいにして、それでアンケートとして何かちょっとお土産を持っていってもらおうとか。そんなことでも知恵を出して、次年度はやって欲しいと思っています。

アンケートが一番大事なのです。これがみんなの声を生かす。来年は数を増やしてたくさんアンケートを集めて欲しいと、個人的にはお願いしたいと思います。

市側でいろいろ努力の仕方があると思いますけど、とても大きいことですので、せっかく取っていただいたので、欲張って申し訳ないですけど、よろしく願います。続いて斎藤さんどうぞ。

### 【斎藤委員】

先日の松戸南部市場祭に私の方も市場役員として、販売の方もお手伝いさせていただいたのですが、このアンケートにあるように、やはりそういうお客様と接していると、鮮度がいい、安いということで、かなりお買い求めいただきまして、5年ぶりの開催ということでありましたけれども、本当にお客様にご愛顧いただいているな、というのは、実際にお客様と接して感じました。

非常に残念なのは、先ほど門倉委員の方から少しお話があったと思うのですが、六、七年前ぐらいからはちょっと食べものについて、保健所さんの方からの要請があって、なかなか建物の中以外にはできないということで、それぞれのお店で、やはり鮮魚の方も、自分のお店でやっているのですが、鮮魚さんも、全

店が開けているのでなくて、所々店が閉まっていたりしますね。

食べ物を食べるところが、市場の中央の方からかなりちょっと外れているような感じで、ちょっとなんか盛り上がっていたのですが、10年ぐらい前の盛り上がりに対してはちょっと残念なような気がするのですが、確かに先ほどおっしゃったようにコンプライアンスってことがあると思うのですがけれども、それをクリアして、もう少しコンパクトにして、もうちょっと盛り上がりが出るような市場祭に、また来年度はしたいなと思っています。

以上です。

#### 【島田会長】

ありがとうございます。大変貴重なご意見で、やはり前を知っている人はもっと賑やかだったねという感じがあるのですが、たくさんの方が来てくださったことはありがたいと思っております。続いて藤田委員お願いいたします。

#### 【藤田委員】

私は大変申し訳ありません。当日ちょっと所用があって、ご案内いただいたのですが、参加できず、大変申し訳なく思っております。

地元にある市場として、年に1度こういう形で、ここに市場があるのだよということ。それから、やはり来ていただける一般の方で、あまり市場の仕組み等々はわかっておられないと思いますけど、やはり市場があって、よかったと言ってもらえるような市場祭にして、市場に対する認識を深めてもらえるような仕掛けというものもあっていいのかなというふうに思います。

今、意見の中にもあったように、確かに普段買いに来ていただいているお客様である小売店の皆様とかとは、ちょっとバッティングする部分があって、競合関係になってしまうのですが、ここは年に1度のことということでお許しいただくとともに、またそこに地元のものがどんな良いものがあるのだということを知らしめることで、通常の普段の商売、それぞれの商売にも繋がることかと思っておりますので、そんなことが広められるような、市場祭りであることが一番いいのかなと思いますので、ぜひ、続けて開催いただければというふうに思います。

以上です。

#### 【島田会長】

ありがとうございます。

成田委員。ご意見いただけますか。

#### 【成田委員】

今日初めてなので、ありがとうございます。

**【島田会長】**

続きまして門倉さん、お願いいたします。その他で今回一番ご努力を感じたのは、食べ物のことで、これだけ保健所が介在しているのに、あれだけよく出店していただけたと思ったのですが、中々大変だったのではないのでしょうか。

**【門倉委員】**

そうですね。食べ物の出店については、普段営業している食堂の出店者の皆様をお願いをしているのですけれども、そのうちお店の都合で、3店舗ほど市場祭当日に営業ができないということがありまして、松本常務様と色々ご相談させていただきながら、市場の実行委員会の中で、今回ちょっとチャレンジの1つとして、キッチンカーを呼んでみようということになりまして、単なるキッチンカーでは面白くないので、市場の食材を使っていただいて、当然仕入れをしていただいているキッチンカーの皆様にも3台ほどご参加いただいて、市場の新鮮な食材がある、マグロとかですね。そういったものを販売していただいたり、鳥肉の専門店がございますので、その鳥肉を使った焼き鳥など、そういった少し違った形のアプローチを今回試してみました。

また、次回以降もそういったキッチンカーも踏まえたり、あとは今回の反省点も踏まえながら、次回の市場祭の参考にしていきたいなど。

また、この場で皆様方に伺った意見を取り入れながら、修正していきたいなど思っております。

以上でございます。

**【島田会長】**

個人的な意見ですけど、今回乾物など万星様の商品があまりなかったですね。前は例えば昆布だとか、カツオだとか、缶詰だとか、たくさん出ていたのですが、あれがなくて少し寂しいなと思ったのと、もう1つは、食べ物のハードルが高かったら、あれだけ土地が広いですから、市民に声をかけて、フリーマーケットスペースを設けるという方法もあるなと思いました。結構やっているところが多いと感じたので、ご参考になさっていただきたいと思います。

**【門倉委員】**

そうですね。万星様の方のお店としては、食肉の関係とかですね、生鮮館というお店もありますので、そういったところで一応オープンはしておいたのですけれども、そういった先生が言われているような商品も踏まえながら、来年、もう少し市場らしさを出しながら、やればなと思っております。

以上でございます。

**【島田会長】**

ありがとうございます。栗田社長からもご意見いただけませんか。

### 【いちごマルシェ(株)栗田社長】

いちごマルシェの栗田でございます。私も食事のところに並びましたが、人気だったので、中々ありつくことができなかつたです。

保健所との調整など色々あると思いますけど、もう少し拡張する、検討する余地もあるのかなということを感じました。

その他、やはり、野菜の即売会やマグ口の解体など、新鮮で安い、というところには消費者の皆様が、かなり関心高く集まって来られるのだなというところと、マグ口の解体なんかは、市場ならではの演出とともに、ああいう人だけができるのだなと思いますので、そういうところも日常的な運営にも生かしていければいいかなと思っております。

5年ぶりの開催ではあったのですけれども、その間も色々とマスコミに取り上げられる機会もどんどん増えてきていて、人口が50万人超えられたということも含めて、また新しく来場していただいているお客様も増えてきているのではないかなと思いますので、そういう認知度を高めていくということも含めて、色々な取り組みができるかなと思っております。こういうイベントやアンケートはすごく参考になります。引き続きよろしく申し上げます。

### 【島田会長】

ありがとうございます。やはりアンケートというのは、直に伝わってきますからものすごく大事だと思います。また、ここにいらっしゃる方のご意見もすごく貴重です。

ここではアンケートで書けないような内容をおっしゃっていただけているので、忌憚なく何でもご発言いただきたいと思っています。

では、続きまして本多さん、申し上げます。

### 【本多委員】

私も隣にいる松戸委員と一緒に市場祭を回らせていただきました。久しぶりに市場祭に行かせていただきまして、大変賑やかだなと思いました。

野菜のところでは地場野菜組合の農業者の方も出ていましたし、日頃お世話になっている東京千住青果の方もたくさん出て販売されていて、売り方等を勉強させていただきました。

また、野菜の詰め放題、じゃがいも、玉ネギ、ニンジン、れんこん、さつまいもと大変消費者の方は喜んで楽しそうにやっていました。行列もできていましたし、大変いいことだなと、市場だからこそできるようなことだなと思いました。

農協としても、再来週に農業まつりがありますので、参考にさせていただきたいなと思いました。どうもありがとうございました。

### 【島田会長】

ありがとうございました。アンケートで、ぜひ項目に入れて欲しいのは、車で来たか、自転車で来たか、歩いてきたかということです。今回、警備の方が上手に仕切っていたのでトラブルは起きなかったのですが、車が非常に大渋滞でした。

ですから、車で来た人たちが、初めて来て、こんなところに車が置いて、買い物ができるこんな安くてこんな良いものがある、ということを経験してもらうことがすごく大きいことだと思います。

その1回目に来る人を大事にして、もちろんみんな継続してくるようになりますから、それをやはり市役所の方は広報で、SNSをできる人は若い人ばかりですから、それこそ駅のところにいっぱい看板を立てるとか、そういう紙媒体の宣伝方法、それからいろいろな社会人のサークルや何かありますからそういうところにPRするとか、次回は準備、段取りの段階で、市場祭を盛り上げる方法を、もう1つ検討していただくとありがたいと思います。

それと、松本さんのところで知恵を使って詰め放題をしていただきましたし、今回、お肉屋さんが油で揚げていないコロツケを詰め放題にしていました。

ですから、そういうところでも知恵を使ってくれているわけですから、やはりその各お店が知恵を使って何かイベントを盛り上げる、最終的に何かくじ引きがあってもいいものが当たると言ったら、みんな待っていますよ。一番感じたのはやはり今非常に経済が停滞してみんな大変だということなんです。

1日あそこに来て、入場料が要らない、駐車場代もいらなくてあそこでお父さんは缶ビール飲みながら食べて、子供たちも楽しめて、奥さんが買い物できるって、こんな幸せな時間はないって皆知っているわけですね。だから社会の動きを見ていると、あそこの市場祭が単なるお祭りじゃなくて、やはり、みんなの幸せを作る場所だということ、痛感しました。

ですからそのために、みんなが力を合わせて知恵を合わせて、それで盛り上げてお祭りをしようという、一人一人の志がものすごく大きいなということ、個人的には感じました。ありがとうございます。

では松戸さん、お願いします。

### 【松戸委員】

私も自転車で行ってきたのですが、市場に入る前からもう車が大渋滞でして、やはり駐車場の確保、青果の方の周りとかにもう少し車が停められるようにすれば、少しは交通渋滞も減るのかなと思いました。

それと全体に広がっていたので、車はこれだけなのに、ちょっとどこにいらっしゃると思うたらやはり野菜のある青果棟の他に、魚の方など全体に人がいるので、あんなに広い場所だから密集はしていますが、意外と人だけはすごくいるのだなと思いました。

あと、この市コンですか、今月の最後11月30日にあるのですが、6人も良く知っていたなと思うのですが、実際このメンバーと、市場祭の時に少し話したので

すけど、10人から20人ぐらいで、市場で婚活なのですけど、それで、キッチリした婚活じゃなくて、ゆるく市場を回って、飲み食いしながらお話ししている感じで、そこで二次会行って、またさらに、深い話をしてくださって感じだったのですが、市場の食材を使ってバーベキューとかやるので、食材がすごくいいのですよ。参加者はすごく喜んでます。

毎年こういう年2回ぐらいは市場祭をやって欲しいなと私は思います。

### 【島田会長】

ありがとうございます。素晴らしいご意見だと思いました。ご準備が大変でしょうけど、私も年2回開催したら良いなと思います。

それと今出ました婚活について、結婚したい人がたくさんいるのですけど、先日、東京都が主催で婚活パーティーをしましたけど、応募者が400人いたそうです。戦後の混乱期に婚活みたいなお見合いを多摩川の河原でやったとき、ものすごく集まったと言っても300人でした。今そういうニーズですか、結婚したい、どこかで知り合いたい。そういう人たちを、やはり市役所が先導して、例えば市がやるということはすごく安心感がある。東京都の400人の応募者が、東京都がするから来た。

ですからいろんなビジネスの方向があるのですけど、ビジネスって言うと語弊がありますけれど、それこそ50万人になったってすごいじゃないですか。50万人の人たちをいかに幸せにするかということを考えて何でもありですね。

ですから、今の松戸さんの話、いくつかも感動しました。だから、できたら、年に2回やりたいなっていうのは、そういう気持ちで、高まって参りました。アドバイスありがとうございました。

### 【土屋委員】

私は、商工会議所の方の全国大会という大会の方に出ておまして、今回、南部市場祭に出られなくて、とても残念だと思いました。

青果の市場の方とかもいちごマルシェさんも、もう皆様色々工夫なさって、盛大にやられているという雰囲気、この議事場で大変良くわかりました。

全国大会とかで言いますと、本当に人が集まるところって皆様買うのですね。

知事さんや市長さんが本当に皆様に買っていただいて助かります、という話をあいさつになさるのです。

市場祭も久しぶりに行われたということで、できたら、松戸さんがおっしゃったみたいに、もう1回やったらいいのではないかな、と思います。野菜は季節のものですから、2季節ぐらいのもので、できたら最高にいいのかなと。皆様ご苦労なさっているのに、こんなことを消費者の方の私の立場から言うのはどうかなあと思いますが、そういうふうに感じます。

それと、広報の方では、商工会議所には市場祭のパンフレットが置いてありました。でも、置いてあっても、ご覧いただくことがやはり少ないかもしれませんの

で、そこら辺はもう少しPRはした方がいいのではないかと思います。

このアンケートの方でも、40代の方が一番多かったですね。少ないアンケートの中でも40代、一番子育てして、お金もたくさんなくて、でも消費したいという方たちがいるので、そういう方たちをいっぱい集められるような、市場祭ができればそれは素晴らしいのではないかと感じております。

もう1つ、島田先生がおっしゃったように、アンケートはやはり100人ぐらいの単位で、やはり大勢見えていらっしゃるなら、それをとるということは大変でしょうけど、結果が後でついてくると感じました。

以上です。

### 【島田会長】

貴重なご意見ありがとうございます。やはり、せっかくやる以上、宣伝して、50万分の2万人かもしれないですけど、もっともっと来たい人がいるし、それからさっき言いました駐車場だって、来た人の気持ちになると1台でも多く置く場所を増やしてあげようとか、そういうこともできると感じました。

ですから、はっきり言うと、改善の余地がいっぱいあるということですね。それで2回しましょうという前向きな方向でいきたいと思っています。

ありがとうございます。

### 【後藤委員】

私は、ハガキを出す締切日を忘れていて、ふとハガキみたら、過ぎておりました。南部市場は遠いので、普段から行こうと思ったことはなかったです。北部市場があったときは家の近くなので、買い出しに行ったりして、誕生日にはハガキが届いたりしていたのですが、南部市場は遠くて、このアンケートを見ましても、私が住んでいる地区からは参加者が1人もいないということでやはり、結構たどり着くのに不便だということがあるかと思います。

私の前任者から車で行ったりすると、もう全然入れないからという話は聞いていたので、私も行くことになったら、開会する少し前に行って、駐車するしかないのかなと思ったりしたのですが、結局ハガキも出し損ねたということもありまして、行かなかったのです。

周辺見ましても、私の住んでいる地域では、あまり市場祭についての宣伝の文書とかそういうものを見ることはなかったのですが、市役所に行けば、置いてあったりしたのですが、私は新松戸地区なので見る機会もなく、近くの小金原地区もゼロということですので、南部市場は今までも馴染みがなかったということもあるのですが、足を伸ばして、そこまで行こうというふうには思われる人がいるのかなと、スーパーもたくさんありますから、日頃、新鮮さというところでは、近場の生産者の方が、各スーパーに品物を入れていきますので、そこで新しいものを手に入れることもできますので、野菜については周辺で、それこそ顔の見える範囲の生産者の方の農産物を手に入れることができるということで、あまり南部市場が

あるからといって、そこまで足を伸ばして行こうという、気がしないのではないかなと思いました。

ですから徒歩の方が多かったりというのは、やはりあそこに団地があったりするので、日頃お買い物したり、馴染みのある方たちが市場祭に行こうというふうに家族総出で期待するのもかもしれませんけれど、楽しかったようなこの写真や人がいっぱいいた話を伺って、来年ぐらい行けたらちょっと行ってみようかななんて思いました。

以上です。

#### 【島田会長】

次どうぞ。

#### 【落合委員】

私は新聞で、この広告見まして、例年よりか大きな広告で十分はっきりして、とても、楽しみにしておりました。出席のはがきを出したのですが、まず行ってみて驚いたことは、子供が多くて、家族連れが多くって、これは松戸市の人口が50万人突破した影響もここに出ているのだなあと思いました。

子供が多いということはこれから先がとても有望なのですね。小学生の社会科見学などの計画があったりするので、楽しみにしております。とにかく子供が、いい顔して、飛び跳ねて喜んでいたので。私はミニSLで、ポーポーという音を流しながらとっても喜んで楽しそうに乗っていた、それが印象として残りました。

新車の展示会とかいろんなイベントが今までなかったようなのは入っておりまして、新聞をとってないお宅はこのチラシが入らないわけですよ。そうするとどのような宣伝をしているのかなあと思ったりしました。

先ほどから話が出ておりますが、年に2回して欲しいなと思う。年2回春にでもこの規模でこんな盛大にやるのはとても大変ということもあります。

だから、私、今朝思っ、子供の日、5月の連休のときの1日をミニの市場祭という形で、市場祭と謳わなくてもいいから、子供の日に関係ないという催しを行ったらいいかどうかと思ったのです。

卸売市場、卸売場の公設区域というところがありますよね。あそこは広いところですので利用して子供をどうにか遊ばせながら、生鮮食料品を販売して、親をこちらに向けさせる、そういうことをしたらいいかなと。

いきなり年に2回、この規模はとても大変ですので、来年ちょっとした春のミニの市場祭を計画したらいいのではないかと、思った次第です。

以上です。

#### 【島田会長】

とても貴重なご意見ありがとうございます。先程どなたかがおっしゃいましたけど、40代というのは、お子さんも小さいし、住宅ローンを抱えて、30年間可処分所

得が増えない国ですから大変ですよ。その中で、イトーヨーカドーで買い物をするけど、イトーヨーカドーよりはるかに新鮮で、それでいいものが安い。

私は初めて、20年前に南部市場に行ったときに、一言、ここは宝の山だって言ったら、宝の山だけど、みんなこの場所を知らない。何とかこの場所を知って欲しいと思ったのです。

市場祭というのを始めてものすごくうれしかったのですが、確かにおっしゃるように、今年はこの将来の展望というので、そのミニ市場祭みたいのが毎週、月に少なくとも2回ぐらいやっていけるのは、私の夢です。そしたら皆そこに来ればいい。本当にお金が掛からなくて子供も楽しくて安いものを買えて、お父さんも缶ビールを飲んでいられる。絵に書いたようなそういう世界が、とっても大事だと思うのです。

ですからそれを、ここでこの審議会の良いところは、私どもは言っぱなしではなくて、これを市役所と一緒に実現していくことであるのです。

それを説得して、いろんな人たちに納得してもらうためにはデータが必要で、データはアンケートです。ですから、ぜひ、アンケートを積極的に取って、それからここで出た意見を実現化するために、またどんどん意見を出していく。みんな高く、おっしゃっていただいて、素晴らしい意見もたくさん出しましたが、これは生かさないと勿体無いです。

ぜひ、この会議の良いところは、それを言うだけにしないで、前進させていく、改善していく。それで良い市場祭にしていきたいと思いますので、そのミニ市場。私は非常に大賛成ですので、何か実現できるように、市役所の方と話し合っ、企画したいと思っています。今日はありがとうございました。

長くなってしまいますが、実際私はこの委員になってから20年になります。実は今日、4名の委員さんが欠席ですけど、こんなこと初めてです。特に副会長とか、大学の先生たちがお休みをしてらっしゃる、ご都合があったことだと思うのですが、今までこんなことなかったです。誰も休まない、誰も休まないどころか、この審議会が大混乱する。意見をみんな言いたいこと言うから、ですから委員長は収拾がつかなかったから、2時間ぐらいかかった。当時私は委員長ではなかったですが色々なことがありました。

しかし、すごく大事なものは、私たちが松戸市の市民の代表、この審議会は会社で言ったら取締役会です。取締役会は1回でも欠席すると資格がなくなってしまいます。確かに、上場企業の実業家になると、もうびっくりするぐらい謝礼はもらえるのですが、私たちがほとんどボランティアです。

しかし、その取締役である以上、会社というか、会社ではなくてこの松戸市の運営に責任を持って、誇りをもって欲しいです。昔の人たちは誇りがありました。それが私を支えてここまで20年もさせています。市民のため、市民の幸せのためと思って欲しい。熱いのですよ。だから喧嘩になってしまうのです。個人の損得はみんな計算してなかった。この会議がすごく大事。この大事なのだからってことを、皆様それぞれ、意識して欲しいと思います。

今回の4人の欠席というのは、私すごくショックですけれど、皆様たちが、色々なご事情で休まなくてはならないこともあると思いますけれど、皆様と情熱と志を一緒にしたいと思っています。ぜひ忘れないで欲しいと思っています。ですから、市場祭もそうです。祭をやっている、というのではなくて、みんなで支えていこうという気持ちがあると、動き方が色々できると思っています。

色々ご事情があると思っていますけれど、ぜひ皆様ここの委員に選ばれたことを誇りに思って、すばらしい委員会にしていきたいと思っていますので、引き続き皆様のご協力とご支援を続けていただきたいと思っています。切なるお願いですのでよろしくお願いいたします。

本日の議題はすべて終了となりました。皆様にはスムーズな議事進行にご協力いただき、ありがとうございました。それでは事務局、よろしくお願いいたします。

### 【橋本経済振興部長】

経済振興部長の橋本でございます。

今日の皆様のご意見を色々お聞きして、一言だけお話をさせていただければと思ひまして、会長、発言させていただいてよろしいでしょうか。よろしくお願いいたします。

まず、1点目の地産地消の取り組みについてご報告をいただき、どうもありがとうございました。本当に市内の各スーパーで最近買い物をしておりますと、地元の野菜を販売するコーナーというのは非常に目につくようになりました。

私も家族で買い物をする際に、地場野菜を売っているコーナーなどを目にして、生産者の写真が入って、非常にいい取り組みだなと思ひまして、またこういった取り組みがどんどん市内に広がっていけばいいかなというふうに思ひしております。

それから学校給食の地元の野菜の話がございました。松戸市では枝豆を学校給食として、小学校の給食で食べていただく機会を設けておりますけれども、これも私もが所管しております農政課の方に、新年度は枝豆だけではなくて、矢切ねぎですとか、そういったものを立てていただく機会を増やしていきたいと考えておりますので、その辺につきましても今後ちょっと力を入れて、頑張っけて参りたいというふうに考えているところでございます。

それから南部市場祭のお話がございました。私も参加をさせていただいて、野菜の袋詰めなど、いろいろ体験させていただきまして、楽しい時間を過ごさせていただきました。今回5年ぶりの開催ということで、実は松戸市で今回初めて議員さんになった方の中で、初めて南部市場祭に来られたという方も多くて、要は4年に1回の選挙ですので、新人で市議会議員になった方というのは、まだ南部市場祭自体を知らない議員さんも結構いらっして、こんな素敵な祭りをやっているのだということを、いろいろと私に話し掛けてくれる議員さんもいまして、改めて南部市場祭の持つ魅力というものがあるのだなということを感じさせていただきました。

実は人口50万人達成したという話が所々で出ているのですが、大体松戸市は

1年間に、新しく2万人の方が転入してきて、2万人の方が転出しております。そうしますと、5年間、今回5年ぶりの市場祭ということで、松戸市の人口が10万人ぐらい入れ替わっているという話になります。10万人の方というのは、今回の私の感想ですと、南部市場祭に来られている方は本当に古くからよく知っている方が久しぶりにやるということを楽しみしてもらえた方が多くて、なかなか新規の人にご案内がいきわたっていなかったのかなというふうに感じているところもございます。

そういった意味で先ほど島田会長からお話いただいた、やはりイベントを開催する上では、広報が非常に大切な要素でありまして、今回もいろいろと市のSNSとか、様々な形でPRの方をさせていただいたのですが、自分たちもまだまだ足りないというふうに思っております。

今後、先ほど映像の話もございましたし、また、いちごマルシェ様からこういった写真をご提供いただきましたので、また次回開催する際は、そういった映像は今回撮れていないかもしれませんが、こういった画像ですとか、そういったものを織り込んで深く要素に取り入れて、実行委員会様とともにPR活動に力を入れて参りたいと思っておりますし、やはり年代で、20代の方、特に若い方と年配の方が、情報を取得する方法というのが異なっております。

比較的年配の方は紙媒体、若い方はSNS媒体がやはり情報収集手段となっておりますので、そういったことを考慮して、今後PR活動の方は力を入れて参りたいと思っておりますので、本日は、皆様の貴重なご意見をいただきまして、今後ますますこの南部市場がよくなりますことを皆様とともに、実施していければなというふうに思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

以上でございます。

#### 【後藤委員】

1点すみません。事務局へのお願いになるかと思いますが、昨年委員の皆様アンケートをとりましたよね。ああいうのはこのメンバーから取りっぱなしで終わりでしょうか。私も前回気になっていたことが、今日の議題に書いていなくて、少し思っているのが、2024年問題について、4月1日から影響を受けているのかどうか。市場として入荷したりするのは遠距離から来ますし、いろいろありますので、その辺の影響を受けているかどうか、あるいはそういうことに対してこういう対策をとっているなど、そういうことがあれば、本当は知りたかったのですが、そういうのは今回一切なかったですね。

皆様から色々な意見が出ているので、全部に対応できないというのがあったかもしれませんが、すごく市場を運営していくのに、大切な問題だと思っていましたので、できたらそういう、みんなから吸い上げたものに対して、どう対応していくのかとか、そういうのもちょっとお知らせしていただければと思うのですが。

#### 【島田会長】

アンケート結果、要はデータというのは%ですから、お1人ずつのご意見全てに

対応することは、どうしてもできませんけれど、データ分析するなど、今後に活かすことを考えるのはすごく大事だと思います。

本日はたくさんの人から意見を聞きましようということで、合意しましたので、ぜひ皆様たちがたくさんの方の意見を聞いてくださって、ご連絡下さってもいいので、引き続きよろしく願いいたします。

あと1年ありますので、たくさん意見を集めていただけることが可能だと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

### 【松丸消費生活課長】

それでは本審議会を閉める前に一言お話をさせていただきたいのですが、最後に会長からこの審議会の欠席者4人というのは、経験された中で初めてだという話がありまして、所属の長として大変申し訳なかったといったところでお詫びを申し上げます。

次回の開催からはもう少し丁寧にやっていきたいと思ってございますので、よろしく願いいたします。

それでは島田会長、委員の皆様、お疲れ様でした。また、ご協力いただきました東京千住青果株式会社松本委員、いちごマルシェ株式会社門倉委員に感謝申し上げます。今後とも、皆様方の忌憚のないご意見とご協力を賜りながら、卸売市場業務の運営に努めて参ります。本日はありがとうございました。

### 【司会】

どうもありがとうございました。それでは本日の議事はこれで終了となりますが、事務連絡事項がございます。

本日の議事録につきましては、会長にご確認いただいた後、皆様に配布すると共に、松戸市情報公開条例に基づきまして、ホームページ等でも公開する予定でございます。それでは以上をもちまして第1回市場運営審議会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。

－ 閉 会 －